

ニュース

2024年2月1日号



ハイマツの皆さん、こんにちは。まちづくり協議会からのお知らせです。

<お休み処から>

2024年、令和6年の年明けは何という年明けだったのでしょうか？
家族団らんの楽しい時間を突然奪ってしまった能登半島の大地震ですが、専門家によると、1,000年に一度クラスの大地震だったそうです。この辺りは震度4くらいといわれていますが、久々に大きく揺れてびっくりしました。怖かったですね。

それで分かったことですが、突然の地震の揺れに身体が固まってしまい何も出来ず、ただひたすら揺れが止まるのをじっと待っているだけでした。これから来ると言われている南海トラフ地震が本当に来た時はどうなるのでしょうか不安でいっぱいです。今できることは災害対策をしっかりとやっておくことだと思いますが、なかなか完璧には出来ませんね。

何はともあれ、この一年、これ以上の災害のない良い年でありますように願っています。

本年もお休み処よろしくお願いたします。

さて「お休み処」では

1月1日(月)は祝日でお休みでした。

1月15日(月)「ハーモニカの演奏」でした。(35名の参加者)

最後に講師の飯田先生のお話によると、以前震災の避難所にボランティアで演奏に行かれたそうですが、被災者から5年過ぎた今でも歌う気持ちにはなれないと言われたそうです。でも、先生の力強い演奏にきくと立ち直る力を貰ったことかと思えます。

こんにちはー

このころ 悲しみや 怒りや
心配は ニュースばかりです。
コロナ インフルエンザ、かぜも心配です。
体調をくずしている方も 多いと聞いている。
“笑顔を つけて前を向いて 元気を つけましょう。”
次回のお休み処は、久し振りに 落語を
聞かせていただきます。おほひみ 桜丘ハイマツの
新築さん登場です！ぜひ 是非お聞きください。
お楽しみに！

ひにち: 2月19日(月)
こゝろ: 13:30~15:30
ばしょ: 西舞会所
かひひ: 200円
(お茶代別)

お問い合わせ
桜丘ハイマツ協議会「お休み処」 小澤 (64-3175)
次田 (64-0278)

健康講座(11回目)

暖かくなる訪れが待ちどおしいね!
今回は「波卓ヤマト販売体」の
「健康セミナー」と開催致します。
健康の要となる 腸の働き、排便の大切さ、腸内細菌
の働きなど わかりやすく学んでいただけます。
腸が健康な人は身体全体が元気、お肌もきれい
と言われています。どうかの機会にぜひ学んでほしい!!
お土産もつくとも知れませんか?

とろ 3月4日(月)
じかん 13:30~15:30
ばしょ 桜丘西舞会所
かひひ 200円

お問い合わせ
桜丘ハイマツ協議会「お休み処」 吉川 64-0950
柴田 64-1639

今回も三本のハーモニカを一度にくわえて演奏するテクニックは素晴らしいものでした。

今後の予定

2月5日(月) 「健康講座」(11回目) (前月号でお知らせ済み)

中北薬品による生活習慣病予防のための食事についてのお話しをして頂きます。

2月19日(月) 「落語」です。(ちらしをご覧ください)

笑いは健康の源ですものね。大いに笑いましょう。

3月4日(月) 「健康講座」(11回目) (ちらしをご覧ください)

腸が健康な人は、全てが健康といわれていますが、健康寿命を延ばす為には是非お話を聞いてみて下さい。
暖冬といわれていますが、やはり冬は寒いですね。一年で今が一番寒さの厳しい時かと思えます。とは言え、時々はおコタから抜け出してお休み処へぜひおいで下さい。

イベントの後は皆さんとお茶とお菓子とおしゃべりを楽しみましょう。お待ちしております。

お問合せ先 小澤 64-3175 又はお近くのスタッフまで

「ゼロカーボン」で地球沸騰化を止めて！～今私たちに出来ること～(5)

市民、事業者、行政との協働のまちづくり、その協働とは！？

この間『ゼロカーボン』で地球沸騰化を止めて！～私たちに出来ること～(1)～(4)を連載してきました。武蔵野市の気候市民会議を紹介しながら、市民、事業者、行政が「ゼロカーボンシティ」のまちづくりに参加していく仕組みとして「協働」「市民参画」を考えていきたいと思います。

可見市の温室効果ガス排出量では産業部門、運輸部門が7割強、業務(行政)と家庭(市民)がそれぞれ1割強を占めています。この実態から市民、事業者、行政による協働のまちづくりで「ゼロカーボンシティ可見」を実現していく、この取り組みのキーワードが「協働」です。「可見市市民参画と協働のまちづくり条例」では、「…市民自治の理念に基づいた、市民のまちづくりへの主体的な参画意識と参画のしくみが必要であり、ここに、市民、事業者及び市の協働によるまちづくりを推進する条例を制定します」として(定義)第2条(4)で「協働」を「関係するものが、それぞれの自覚と責任のもとに、互いの立場や特性を尊重し、協力して取り組むことをいいます」。そして(基本理念)第3条2で「市民、事業者、市は、主体者として、相互に信頼し、協働してまちづくりを総合かつ計画的に進めます」としています。

明石市協働のまちづくり推進条例では、「協働とは、立場の異なるものが、ひとつの目的や目標に向かって、それぞれの特性を生かして、役割分担しながら取り組むことをいいます」とし、また、宝塚市まちづくり基本条例では、協働とは、「主権者である市民と市が、それぞれに果たすべき責任と役割を分担しながら、相互に補完し、及び協力して進めること」と定義しています。

市民、事業者、行政が協働して「同じ目的」である「子どもたちの未来のために」「ゼロカーボンシティ可見の実現」を取り組みます。この取り組みに専門家の知見が活かされ、熟議しながら政策プランが作られ、「地域から始まる緩和と適応アクション」が展開されていきます。このプロセスを「かたち」にしていくために気候市民会議は有効です。

世界の自治体の首長が、エネルギーの地産地消、国の目標以上の温室効果ガスの削減、気候変動への適応を目指す「世界首長誓約/日本」については、下記の講演会の内容とあわせて次回報告します。

<講演会のご案内> どうする? 気候変動～地域から始める緩和と適応のアクション
ゼロカーボンシティ宣言を行った可見市において、持続可能なまちづくりを目指すためにできることをみんなで考えましょう。

講師: 杉山 範子氏

東海学園大学教育学部教授、名古屋大学大学院環境学研究科付属持続的共発展教育センター特任教授、「世界首長誓約/日本」事務局長

開催日時: 2月12日(月・振休)午後2時30分開場 3時開始～4時30分)

会場: 文化創造センター アーラ 映像シアター

*参加無料 *申込み不要

主催: 可見市議会 問合せ: 可見市議会事務局 電話 0574-62-1111(内線3501)



<桜ヶ丘部会から>

☆ 桜ヶ丘部会では、偶数月に「定例会」を開いています。次回は2月10日(土)18時00分～19時30分、桜ヶ丘地区センター2階会議室で行ないます。参加は自由です。

<ミライ部会から>

☆ ミライ部会では、奇数月に「定例会」を開いています。次回は3月9日(土)18時00分～19時30分、桜ヶ丘地区センター2階会議室で行ないます。参加は自由です。